

探してはいます

ホタルの生息調査

調査期間 8月末まで

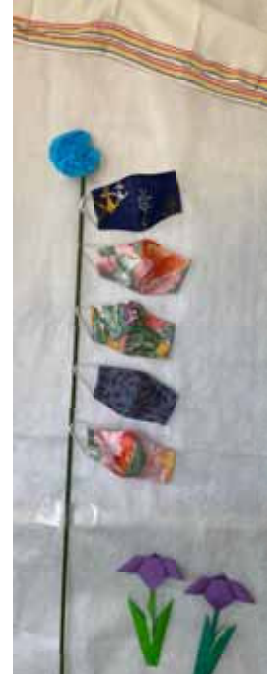
出雲市では毎年「環境レポート」を発行し、出雲市環境基本計画に掲げた目標や施策の進捗状況を点検、評価し広く市民の皆様にお伝えすることで環境への関心を高め、環境の維持、改善につながるよう取り組んでいます。この中で水辺環境の指標とも言われるホタルの生息状況についても調査していきます。川跡地区内でホタルを見かけられた方はコミセンまでご一報ください



大坪弘衛さん(高岡烏森)にゴーヤの苗を植えていただきました



毎年「かわとチャレンジ広場」開講式で子ども達と保護者の皆さんに植えて頂いていたコミセン玄関前のお花とグリーンカーテンのゴーヤですが、今年は活動自粛のため職員と大坪さんとで植えました。一日も早く子ども達との活動が再開することを願っています。



JUNE

第176号

2020.6.5

マスクを鯉のぼりに見立て「みんな元気で頑張ろう！コロナウイルスに負けるな！」との願いを込めて土江道子さん(武志第一)よりマスクをご寄贈いただきました。

かわと

発行目標 「心豊かな住みよい地域づくり」

キャッチフレーズ
~花ひらく夢ひらくやすらぎのまち~

発行 川跡コミュニティセンター
21-0694 FAX 21-0724
E-mail: kawato-cc@local.city.izumo.shimane.jp

カゴ [川跡コミセン公式ブログ](#) [検索](#) [随時更新中](#)

世帯数	3,969世帯 (+8)
人口	10,134人 (-1)
(男)	4,921人 (-4)
(女)	5,213人 (+3)
中野町	1,264世帯 3,129人
武志町	793世帯 2,113人
荻野町	588世帯 1,419人
稲岡町	475世帯 1,188人
高岡町	849世帯 2,285人
面積	5.4km ²
発行	令和2年6月5日発行

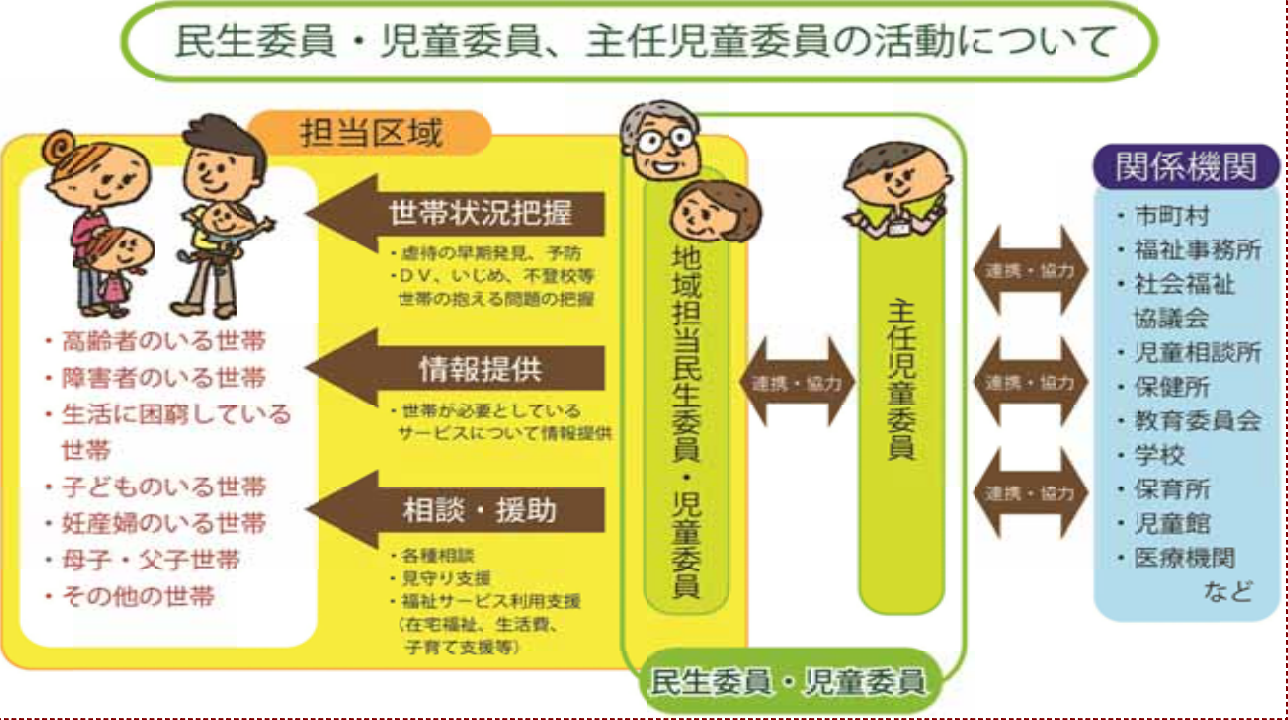
令和2年国勢調査

調査員を募集しています!

今年5年に一回の国勢調査の年です。この調査は日本国内に居住するすべての人および世帯を対象とするもので、国においてももっとも重要かつ大規模な統計調査です。調査員は市長の推薦に基づき総務大臣が任命し、身分は非常勤の国家公務員となります。業務は8月下旬から10月下旬で報酬もあります。調査区は川跡地区内です。(詳細は別紙回覧を参照) 現在川跡地区では調査員が60名不足しています。調査活動は、自分で日時の調整をして自分のペースで仕事ができるのでストレスもありません。お勤めの方も可能です。ご協力いただける方はコミセンまでお申し出ください。

取急募集

原 泰子様(中野美保二)



ご存知ですか? 地域の身近な相談相手「民生委員・児童委員」

ご存知ですか? 民生委員制度は100年以上の歴史があります。民生委員は「常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行う」と定められ、児童委員を兼ねています。私たちの身近な相談相手であるとともに支援へのつなぎ役です。秘密は守られ安心して相談できます。新型コロナウイルスに関する特別定額給付金や防災行政無線受信機申請等、自粛生活でお困りの事はありませんか? お気軽にご相談ください。昨年12月に厚生労働大臣から委嘱された川跡地区の民生委員・児童委員は次の方々です。(敬称略)

中野地区 ・山本幸市 ・佐野修一 ・吉田裕子
武志地区 ・鶴原優治(会長) ・稲垣 庸 ・小汀和子
荻野地区 ・安部章夫 ・持田治子
稲岡地区 ・亀山一敏 ・角 博信
高岡地区 ・藤原恵美子 ・安田陸夫 ・高橋律子
地区全域 主任児童委員 山崎幸子 ・渡部千雅子

担当地区は町内及びその周辺毎に分かれています。詳細はコミセン・坂本におたずねください。

ありがとうございます

香典返しとして

川跡自治協会の川跡地区社会福祉協議会・川跡長生会・川跡消防後援会へ金一封

山本 秀明様(故・朝子様)「荻野報徳上」
川跡自治協会・川跡地区社会福祉協議会へ金一封

出川 篤則様(故・達男様)「武志下」
佐野 和久様(故・智治様)「中野中」

ご芳志ありがとうございました (R2.6.2現在)

「奇贈ありがとうございます」

夜光反射タスキ 50本
島根県農業協同組合 川跡支店様
夜間のウォーキングや高齢者の外出時の交通安全にお役立てください。

必要な方はコミセンまで

原 泰子様(中野美保二)

ありがとうございます

【支援いただいた方々】(敬称略) 6月1日現在

- 稲垣 庸・安田陸夫・田中知美・福江紀久雄
- 片寄千鶴子・高橋充男・公田喜代子・土江道子
- 花原良治・吉田千恵子・樋野恭子・小村貞雄
- 鶴原栄美子・妹尾延子・小汀和子・長崎嘉夫
- 下崎審治・山本真実・小村知嘉子・坂本君代
- 鬼村明男・山根繁幸・足立進・佐野修一・真殿純子
- 藤川節子・喜多川祐男・吉岡正義・持田治子
- 大野日呂文・杉政一・高橋真紀乃・藤田努・長崎嘉暢
- 小村良信・稲田和也・山根理恵・渡部千雅子
- 井戸光治・岡幹夫・山本真紀子・亀山一敏・奥原佑理
- 三島敦子・福代一郎・金森俊明・山根繁子・新宮誠

「気持ちばかりですが、少しでも何かのお役に立てれば嬉しく思います」「少しの気持ちですが、がんばってください」「この苦境の中での勉強、大変な事とお察しいたします。どうぞ前向きに勉強ができますように祈っております」

先日、6月1日に直接、県立大学の学生さんに第一便の物資と支援金をお渡しすることが出来ました。明るい笑顔(マスクの下)で心からの感謝の言葉をいただきました。今後もこの現状が続く限り支援を続けていきたいと思えます。わずかでも構いません。小さな善意が地域の大きな力となって皆さんの心に届きます。

【メッセージ】

最初は一人の地域の方からの「何とか助けてあげたい」の声から始まったこの活動もたくさんの方々と広がり温かい支援が届いています。

先日、6月1日に直接、県立大学の学生さんに第一便の物資と支援金をお渡しすることが出来ました。明るい笑顔(マスクの下)で心からの感謝の言葉をいただきました。今後もこの現状が続く限り支援を続けていきたいと思えます。わずかでも構いません。小さな善意が地域の大きな力となって皆さんの心に届きます。

支援金 278,000円
物資ダンボール10箱分
米100kg

島根県立大学出雲キャンパスは地域と協働し地域に開かれた大学として、川跡地区にも高齢者への出前講座や、イベント等での学生ボランティア活動等、活発な地域交流・貢献を頂いています。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響でアルバイト制限等により生活に困窮している学生さんが多数いることを民生委員の方から聞き、ホームページやブログ、チラシ等で地域の皆様に支援を呼びかけました。

最初は一人の地域の方からの「何とか助けてあげたい」の声から始まったこの活動もたくさんの方々と広がり温かい支援が届いています。

先日、6月1日に直接、県立大学の学生さんに第一便の物資と支援金をお渡しすることが出来ました。明るい笑顔(マスクの下)で心からの感謝の言葉をいただきました。今後もこの現状が続く限り支援を続けていきたいと思えます。わずかでも構いません。小さな善意が地域の大きな力となって皆さんの心に届きます。

【メッセージ】

最初は一人の地域の方からの「何とか助けてあげたい」の声から始まったこの活動もたくさんの方々と広がり温かい支援が届いています。

先日、6月1日に直接、県立大学の学生さんに第一便の物資と支援金をお渡しすることが出来ました。明るい笑顔(マスクの下)で心からの感謝の言葉をいただきました。今後もこの現状が続く限り支援を続けていきたいと思えます。わずかでも構いません。小さな善意が地域の大きな力となって皆さんの心に届きます。

支援金 278,000円
物資ダンボール10箱分
米100kg

地域の愛を学生さんへ!

島根県立大学出雲キャンパスは地域と協働し地域に開かれた大学として、川跡地区にも高齢者への出前講座や、イベント等での学生ボランティア活動等、活発な地域交流・貢献を頂いています。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響でアルバイト制限等により生活に困窮している学生さんが多数いることを民生委員の方から聞き、ホームページやブログ、チラシ等で地域の皆様に支援を呼びかけました。

最初は一人の地域の方からの「何とか助けてあげたい」の声から始まったこの活動もたくさんの方々と広がり温かい支援が届いています。

先日、6月1日に直接、県立大学の学生さんに第一便の物資と支援金をお渡しすることが出来ました。明るい笑顔(マスクの下)で心からの感謝の言葉をいただきました。今後もこの現状が続く限り支援を続けていきたいと思えます。わずかでも構いません。小さな善意が地域の大きな力となって皆さんの心に届きます。

【メッセージ】

最初は一人の地域の方からの「何とか助けてあげたい」の声から始まったこの活動もたくさんの方々と広がり温かい支援が届いています。

先日、6月1日に直接、県立大学の学生さんに第一便の物資と支援金をお渡しすることが出来ました。明るい笑顔(マスクの下)で心からの感謝の言葉をいただきました。今後もこの現状が続く限り支援を続けていきたいと思えます。わずかでも構いません。小さな善意が地域の大きな力となって皆さんの心に届きます。

支援金 278,000円
物資ダンボール10箱分
米100kg